



6月号

令和 8年 5月 25日
横浜市立 星川 小学校
校長 五十嵐 玲
TEL.332-2101 FAX.331-5052

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hoshikawa/>



ほしかわしょうがっこう あんしん ばしよ 星川小学校を安心できる場所に

じどうしえんせんじん しのごき あつし
児童支援専任 篠崎 篤志

わたし こ ころ しっぱい ふあん のこ
私は子どもの頃、「失敗したらどうしよう。」と不安になることがよくありました。「給食を残してしまったりどうしよう。」「発表がうまくいかなかったらどうしよう。」と、様々な場面で心配になっていました。不安な気持ちから学校を休んだこともあります。

いまおも ちい どうじ わたし おお しんぱいごと
今思えば小さなことかもしれませんが、当時の私にとってはとても大きな心配事でした。それでも学校が「楽しかった。」「また行きたい。」と思えたのは、先生がかけてくれた一言や、友達の何気ない言葉があったからです。

だいじょうぶ いっしょ 「大丈夫？」 「一緒にやろう。」 「ありがとうね。」

ことば ひょうじょう たいど ひと あんしん ちから あんしん とくべつ う
そんな「言葉や表情、態度」には、人を安心させる力があります。安心は、特別なことから生まれるだけではなく、毎日の何気ない関わりの中から生まれていくものだと思います。自分たちの言葉や態度で、周りの人に安心を届けられる星の子にもなってほしいと思っています。

まいにち す きょうしつ おも ばしよ こ
また、毎日を過ごす教室が「ここにいていいんだ。」と思える「場所」であることが、子どもたちの安心につながります。

じぶん す ばしよ じぶん ばしよ 自分の好きな場所、自分らしくいられる場所で

ほんこう かくきょうしつ とりくみ くわ すいぞくかん い もの ふ はたけ つち した がっしょうだん
本校では、各教室での取組に加え、水族館で生き物に触れたり、畑で土に親しんだり、合唱団で仲間と声を合わせたり、ほっとルームで落ち着いて過ごしたり、図書館という静かな空間の中で大好きな本を読んで過ごしたりと、星の子が自分らしく過ごせる居場所づくりも大切にしています。

そうだん だれ 「相談するのは誰でもいいんだよ。」

ことば ばしよ あんしん こま なや だれ はな
言葉や場所だけではなく、安心のためには困ったときや悩んだときには、「誰かに話してみよう」と思える「人」がいることも大切です。相談する相手は担任だけではなく、学年の先生、専科の先生、保健室の先生、話しやすいなど、「この人なら話せそう」と思える相手で大丈夫です。星川小学校の教職員全員で、星の子たちを支えています。

あたた こえ あいて おも こうどう がっこう ふんいき おお か ほし こひとり
温かい声かけや、相手を思いやる行動一つで、学校の雰囲気は大きく変わります。星の子一人ひとりの言葉や行動、安心できる居場所づくり、安心できる人（信頼関係づくり）を大切に、星の子みんなが安心できる学校をつくっていきけるようにしていきます。「また明日も学校に行きたいな。」と思える学校を目指していきます。ご家庭におかれましても、気になることがありましたら、どうぞ遠慮なく学校へご相談ください。

